プラグアンドプレイ エミュレーター DM-C2

DM-C2 は、パソコンや HDMI などの映像システムを構築する時に必要なプラグアンドプレイ信号（DDC または EDID データなどとも呼ばれます）を補って、映像信号源との間でプラグアンドプレイを代替通信する、プラグアンドプレイエミュレーターです。

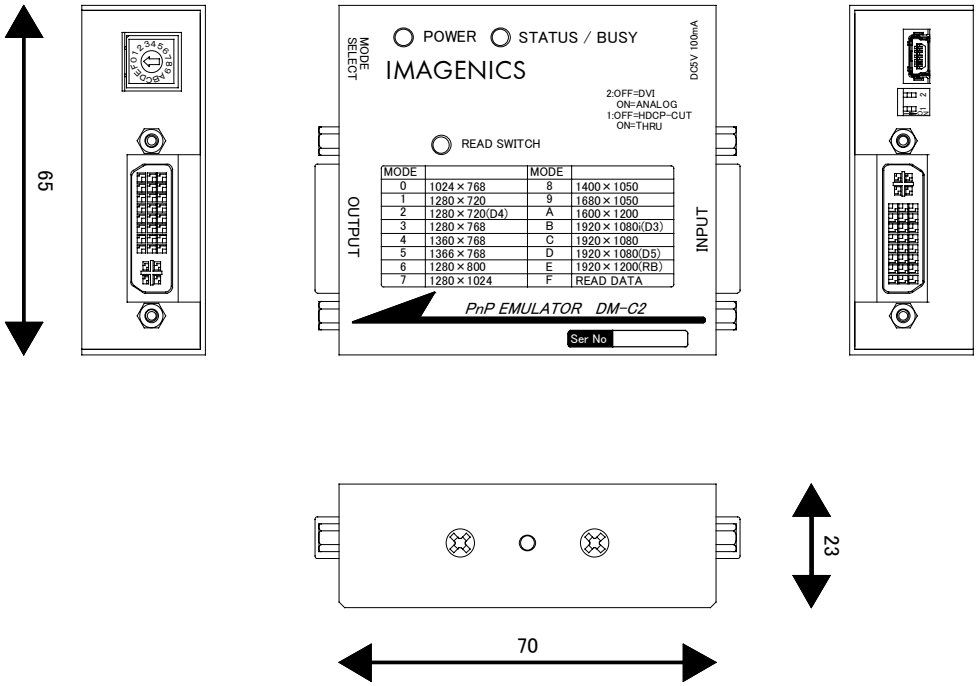
<概略仕様>

入出力コネクタ　:DVI-I 29 ピンコネクタ （※映像・同期信号は入出力間で直結）、HDCP 対応（※）
DVI 信号、アナログ RGB 信号、HDMI 信号（要変換コネクタ）に対応
※HDCP で保護された映像・音声コンテンツを使用する場合は、HDCP に対応した HDMI や DVI モニターが必要です。

EDID モード設定　:プリセットモードとして 1,024×768、1,280×720、1,280×720（D4）、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080i（D3）、1,920×1,080、1,920×1,080（D5）、1,920×1,200（RB）の 15 種類で各々DVI 用とアナログ RGB 用を搭載（※D3、D4、D5 は各々 CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠で DVI 設定時は HDMI 互換 EDID、RB は VESA DMT または CVT 規格の Reduced Blanking タイミング準拠、その他は VESA DMT または CVT 規格タイミング準拠）
また、外部モニターの EDID を読み取って使用することも可能

電　源　:DVI 入力コネクタからの供給、または USB バスパワー （コネクタ ミニ USB タイプ B 5 ピンコネクタ）
最大消費電流　:100 mA（DC 5 V）
動作温湿度範囲　:0 ℃ ～ 40 ℃ 20 %RH ～ 90 %RH （結露しないこと）
保存温湿度範囲　:-20 ℃ ～ 70 ℃ 20 %RH ～ 90 %RH （結露しないこと）
質　量　:約 150 g
外形寸法　:幅 70 mm×高さ 23 mm×奥行き 65 mm （突起部は含まない）

<外観図>



仕様および外観は、改良のため予告なく変更する事がありますのであらかじめご了承ください。